

神戸昇天教会月報

〒652-0015 神戸市兵庫区下祇園町39番7号 神戸昇天教会

牧師 小南 晃 電話 (078) 361-4490

FAX (078) 361-4539

http://nssk-kobeshoten.org/ 振替口座 01110-2-10517

今年の標語

「来てみませんか？」と誘える教会を目指そう。

努力目標

- ◎主日礼拝を大切に守ろう。
- ◎信徒一人ひとり教会活動に参画しよう。
- ◎地域との交流促進。

聖語 あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。
(申6:5)

上にあるものを求めよ

～御昇天を覚えて建てられた教会～

あなたがたは、キリストと共に復活させられたのですから、上にあるものを求めなさい。そこでは、キリストが神の右の座に着いておられます。
(コロサイ書3:1)

司祭 ミカエル 小南 晃

当教会に「神戸昇天教会」の名が付けられたのは、1910年に当教会礼拝堂の起工式が行われたのが昇天日の前日であったからと伝えられています。(中央写真)

移動祝日である復活日から40日目の昇天日は年毎に異なります。ちなみに当教会の起工式が行われた1910年の昇天日は5月5日でした(定礎式は4日)。

そして奇しくも、今年の昇天日も5月5日です。1910年以降でこの日が昇天日だった年は1921年、1932年、2005年の3回であり、次に5月5日が昇天日になるのは141年後の2157年ということです。

「Lift up your heart (あなたの心をあげなさい)」であり、そこには「地上という下の方の物事に目を奪われていないで、天に目を注ぎ、上に向かって心を上げなさい」という、何かハッとさせる響きがあります。



Laying the Foundation Stone of the Church of the Ascension, Kobe.
フォス監督のもと礼拝堂定礎式、「神戸昇天教会」と称す。
1910(明43)年5月4日

上にあるものを求めよ

聖餐式の感謝聖別祈祷の最初に「心を神に。主に心を献げます。」という交唱があります。この「心を神に」という言葉は「スルスム・コルダ(心を高くの意)」というラテン語から来ており、2世紀の聖餐式文にも見られるものです。英国では

そして主イエス・キリストの御昇天を覚えることの一つには、この地上のものに目を奪われず、天に心を向けることにあります。昇天日特祷は「全能の神よ、わたしたちは独りのみ子イエス・キリストが天に昇られたことを信じます。どうかわたしたちも心と思いを天に昇らせ、絶えず主とともに

おらせてください。父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします」と祈ります。その「心と思いを天に昇らせ・・・」の言葉の内に「心を神に」また「上にあるものを求めなさい」の響きを感じられる筈です。

再び来られる時を待ちながら

時として、一人ひとりの信仰生活の喜びや教会全体の活力が低迷しているように感じられることがあるかも知れません。

そうした時、私たちは地上的なものに目を落とし、或いは目を奪われてはいないか振り返ってみたいと思います。

ことに5月8日(日)に教会記念日を迎え、当教会の1世紀を超える歴史を覚える時にあたり、昇天されて神の右に座し、やがて再び来られる

主イエス・キリストに思いを馳せ、共に心を天に向けたと思います。

「ガリラヤの人たち、なぜ天を見上げて立っているのか。あなたがたから離れて天に上げられたイエスは、天に行かれるのをあなたがたが見たのと同じ有様で、またおいでになる。」(使徒言行録1:11)

定例集会

日 午前7時 早朝聖餐式
" 9時15分 教会学校
" 10時30分 聖餐式・説教
午後6時 夕の礼拝

火 午前10時30分 聖書研究会
土 午前10時30分 教会掃除
(ご奉仕をお願いします)